

会 議 録

会議の名称	令和6年度 第8回 藤岡地域会議
開催日時	令和7年1月28日午後6時30分開会・午後7時53分閉会
開催場所	藤岡総合支所旧議会棟 会議室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	(1) 栃木市文化財保存活用地域計画について (2) 地域自治制度の新制度移行について (3) 旧藤岡第二中学校の利活用方針案について (4) その他
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	無し
その他必要事項	無し
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◎会長 ○文化課 ◎会長 ◎会長 ○文化課	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ 片柳会長よりあいさつがあった。</p> <p>3 議事 (1) 栃木市文化財保存活用地域計画について <説明> 担当課に対し、説明を求めた。 資料に基づいて説明した。 <質疑・意見等> 意見等あるか。 市内全域の文化財の調査はどのような方法で実施するのか。 国・県・市が実施した文化財に関する調査報告書がありますので、分かる範囲で1年間かけどのような文化財があるか調査しています。各地域の建造物やその他様々な文化財の調査報告書もありますので、それらの報告書からリスト化していきます。地域よっての偏りが見えてきましたら、その偏った部分を今後調査していくことを事業化していき、取組んでいきます。市内在住通勤の青年層や学生の方を対象にワークショップを開催し、意見を聴取しています(3回中2回実施済)。まだ不足している部分につきましては、必要に応じて地域の方に聞き取り調査していく予定でいます。</p>

◎会長	他にあるか。
	—意見等なし—
◎会長	議事の終了により、文化課に退席を求め、次の議題に入ることを述べた。
	— 文化課職員は退席 —
◎会長	次の議題に入ることを述べた。 (2) 地域自治制度の新制度移行について
	<説明>
◎会長	担当課に対し、説明を求めた。
◎地域政策課	資料に基づいて説明した。
	<質疑・意見等>
◎会長	意見等あるか。
◎会長 (実働組織)	地域会議と実働組織は今後統合するのか。
○地域政策課	アンケートやヒアリングの中で、地域によっては人員確保が困難であるという声があり、検討しましたが、設立の趣旨や役割が違うので、慎重に協議を重ね、今後5年かけて検討させていただきたいと思っています。当面は現状のままとなります。
◎A委員	検討部会は誰がメンバーか。
○地域政策課	地域政策課、各地域まちづくりセンター職員などとなります。
◎会長	要はアンケートを取った中ということですよ。
○地域政策課	アンケートやヒアリングをさせていただいた結果を元に19の検討項目を挙げ、検討させていただいたということになります。
◎A委員	そこに地域会議と実働組織のメンバーを入れることはできないのか。
○地域政策課	令和7年からはこの制度でやらせていただき、今後、意見等は吸い上げさせていただきます、次回改正させていただけたらと思います。
◎会長	いますぐ統合する訳ではなく、今後5年間をかけ、検討していきましようという趣旨で今回説明しているということですよ。
○地域政策課	その通りです。
◎会長	共同提案事業は地域予算額の中で提案し、共同提案分が上乗せができる訳ではないですよ。
○地域政策課	上乗せではないです。
◎B委員	前年度に提案するということですよ。1つ質問だが、藤岡地域会議、ハートランドまちづくり隊、藤岡地域づくり推進課、社会福祉協議会で提案というのは可能なのか。
○地域政策課	可能です。
◎C会計 (実働組織)	実働組織は実施事業の半分を自主財源で賄うようになっているが、それでは大きな事業は困難である。
◎会長	今後検討していただけたらと思う。

○地域政策課	承知しました。令和7年度からは、共同提案をすることはできるが、事業を実施できるかどうかは地域予算の対象になるかならないかによってとなります。
◎会長	他にあるか。
	— 意見等なし —
◎会長	議事の終了により、地域政策課に退席を求め、次の議題に入ることを述べた。
	— 地域政策課職員は退席 —
◎会長	次の議題に入ることを述べた。 (3) 旧藤岡第二中学校の利活用方針案について
	<説明>
◎会長	担当課に対し、説明を求めた。
○行財政改革推進課	資料に基づいて説明した。
	<質疑・意見等>
◎会長	意見等あるか。
◎D委員	避難所として使用とあるが、建物は基本無人で、そこを避難所とするのは安全性に不安はないのか。書庫としての使用であれば耐震等あまり問題ないかと思うが、避難所として使用するのであれば、水道料等の費用はネックにならないか。
○行財政改革推進課	水道、電気は基本料金を支払っていくことになるかと思います。現在投票所として使用しているので水道、電気は使用可能状態となっています。警備も入っています。安全性については、今後危機管理課の方で検討していきます。
◎会長	耐震工事は済んでいるのか。
○行財政改革推進課	済んでいます。
◎会長	体育館、武道館の使用はどうするのか。
○行財政改革推進課	周辺施設の貸し出し状況も含め、新たに費用をかけて貸し出しをすることはしない方がいいのではないかと検討しています。
◎A委員	きららの杜とちぎ蔵の街楽習館のような施設を希望したい。
○行財政改革推進課	検討させていただきます。
◎会長	他にあるか。
	— 意見等なし —
◎会長	議事の終了により、行財政改革推進課に退席を求め、次の議題に入ることを述べた。
	— 行財政改革推進課職員は退席 —
◎会長	次の議題に入ることを述べた。

○事務局	<p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光案内看板の作成やインターロッキングの色について協議した藤岡駅前広場の整備が昨年12月27日に完成し、共用を開始したことを報告。
◎会長	<p>他に意見等がないため、以上で(4)その他の協議を終了するとともに次第3の議事を終了することを述べた。</p>
○事務局	<p>4 その他</p> <p>事務局から以下の2点について連絡した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「第7回地域会議会議録の写し」について ・「藤岡地域会議だより第29号」について <p>次回の地域会議は、令和7年3月25日(火)午後6時30分から同会場で行う予定である旨を連絡した。</p> <p>6 閉会</p> <p>午後7時53分をもって第8回藤岡地域会議を閉会する旨を宣言した。</p>

別紙1 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長	片 柳 理 光	副会長	進 上 一 巳
委 員	阿 部 康 夫	委 員	大 島 寿 幸
委 員	岡 弘 樹	委 員	坂 本 まち子
委 員	田名網 眞 一	委 員	横 田 敦 子
委 員	阿 部 多佳子	委 員	石 川 淳 子
委 員	大 澤 孝 子	委 員	伊 勢 智 恵
委 員	手呂内 彩 名		

欠席者（委員）

委 員	葛 生 明 雄	委 員	長 竹 香 織
-----	---------	-----	---------

出席者（ハートランドまちづくり隊）

会 長	五 月 女 博 美	会 計	池 田 昇
-----	-----------	-----	-------

出席者（事務局）

地域振興部藤岡地域づくり推進課（藤岡地域まちづくりセンター）

安 塚 欣 也（課長）	田 中 徹（副主幹兼地域づくり推進係長）
北 村 あゆみ（地域づくり推進係主査）	

教育委員会事務局文化課

小 澤 美和子（文化財係主査）

地域振興部地域政策課

小 島 和 泉（課長補佐幹兼地域政策係長）

総合政策部行財政改革推進課

俣 平 英 彦（副主幹兼行革・施設再編係長）